



議員 学校施設がかなり腐食が進んでいるところがあるが、調査・点検と補修はどのよう

教育部長 各学校で月に1度、点検を行い、不具合があるときは教育委員会に連絡し、調査や点検を行い、危険が伴う場所は優先的に処理している。



腐食している喜沢中学校の防音壁土台部分

っている。優秀な人材が経済的理由で大学に進学できないければ本人も不幸であり、国や戸田市にとっても大きな損失になる。本市の奨学金の利用状況は年々下がっている。利用しやすいように、平成20年度以前のように半額返済にできないか。

教育部長 利用者が増え、選考しなければならなくなったため、20年度に全額返済にした。また半額返済にすれば、利用者が増えすぎるので、できない。

議員 喜沢中学校の防音壁の土台部分が腐食しており、早急に補修が必要と思うが。

教育部長 調査してわかっているのですが、対応したい。

議員 貧困の連鎖が社会的に大きな問題にな

教育部長 限られた予算の中で行っているのが、難しい。

学校施設の補修は迅速に 「調査・点検を行い対応する」 望月 久晴 議員

教育格差解消

教育支援対策

スクールソーシャルワーカーの配置を

「他市町村の取り組みを参考に検討する」

三輪なお子議員



議員 近年、いじめや不登校など子供たちを取り巻く環境は年々複雑かつ深刻化している。市内の小中学校において、不登校の現状

教育部長 市内全中学校に1人ずつ配置。全校のうち、5校が2週に1回、1校が毎週1回の勤務となっている。そこでは、小学生や小学生の保護者等の相談も可能である。

さわやか相談室

教育部長 ①心の面だけ

でなく、福祉の専門家による支援の必要性が近年高まっている。今後、スクールソーシャルワーカーの配置について検討を進める。②福祉の専門家や学校関係者OBなどの活用も含め、研究していく。



オレンジリボン

「児童虐待防止」に向けた積極的な周知・啓発を

「今後も未然防止に取り組んでいく」

手塚 静枝 議員



議員 近年、「児童虐待」の痛ましい事件が

相次いで発生している。どんな理由があるにせよ、虐待は絶対にしてはならない。「子ども虐待のない社会」を実現するために社会全体で取り組むことが、子どもたちを守ることになる。多くの人に「周知と啓発」が必要である。

議員 「オレンジリボン」運動の輪を広げる集中的な広報・啓発を積極的にお願する。

議員 笹目2丁目地域は、集中豪雨等により

笹目2丁目、根木橋公園(右側)付近の道路冠水



道路冠水や床上浸水の被害が発生する。抜本的な対策を望む。上下水道部長 これまでも対策を講じてきたが、来年度は笹目東小学校の校庭地下に、雨水を浸透させ流出を抑制する1千立方メートル程度の雨水浸透施設の設置を予定している。



議員 人暮らし高齢者の見守り

心確保を目的として、常時、高齢者を見守る新しい緊急通報システムを導入している自治体がある。センサーを併用して、緊急時には市が委託する警備会社に連絡が入り、近隣住民には玄関先の赤色灯で知らせるようになった。

議員 シニア世代が定年後も働き続ける動機として「生活費を賄うため」「将来に備えて蓄えを増やすため」など、経済的な理由が多いそうである。高齢者のニーズ

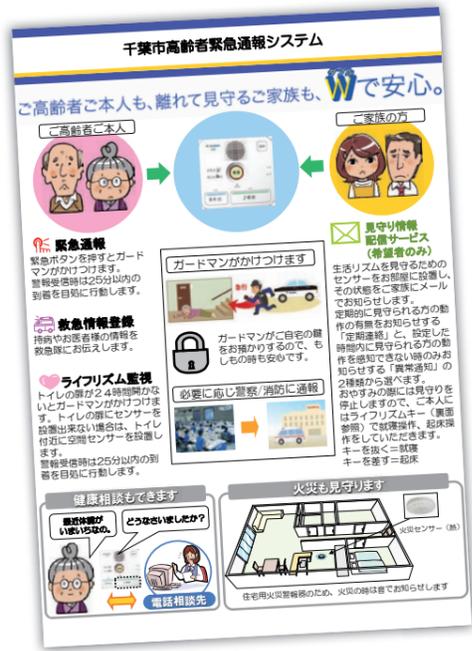
に合った職業紹介や仲介、職業相談などを実施している自治体がある。戸田市においても高齢者就労の総合的な窓口を設置してはどうか。

福祉部長 「公益財団法人いきいき埼玉」が主体となり、シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業を行うことが可能となっており、近隣市のシルバー人材センターとも情報を交換し、今後、実施を視野に検討する。

超高齢社会に向けて有効的な取り組みを

「必要に応じて協議し検討する」

石川 清明 議員



千葉市高齢者緊急通報システム(提供:千葉市役所)